

建設技能労働者の人材確保のあり方に係る検討会（第4回）議事概要

日時：平成23年4月22日（金） 10：00～11：50

場所：国土交通省2号館第2会議室B

出席者（五十音順、敬称略）：伊藤 孝、蟹澤 宏剛（座長）、才賀 清二郎、福島 玲司、  
古市 良洋、山下 雅己

（1）報告事項

（公共工事設計労務単価について）

○調査では、保険料を払っている人と払っていない人の平均値が結果として混在している。

（保険加入等に関するヒアリング結果について）

○重層下請構造の是正については、目標を掲げることが大事であり、漏れがあったらそこをつぶしていくべきということで、原則3次以内、将来的に2次以内の下請次数を目指して取り組むこととしている。

○繁忙期に労働力が足りない際、2次下請が3次下請に依頼して確保するのではなく、1次下請が別の2次下請も選ぶようにすれば、重層構造は解消する。重層化により、1次の意向が2次、3次と伝わらないのは良くない。

○保険未加入企業の排除は、ぜひ進めてほしいと思うが、ゼネコンにやらせるのは厳しい。来年からすぐに進めようとしても対応できないので、3年～5年後など将来に向かって進めることが必要。

（2）検討事項

（建設産業戦略会議への検討状況説明について）

建設産業戦略会議の資料公開後に公開